

～ カラムシでしおり作り ～

11月7日(土) 10:00～12:00 平和台集会所

この夏に緑地で育ったカラムシで何を作ろうかと考え、繊維を織ってしおりを作ってみようということになりました。



モデルとしては藤の繊維で作ったしおりがあるだけですが、試行錯誤で何とかなることでしょう。まず、以前さき織りをしたときのように空き箱で

織り機を作ります。経糸にはやはりカラムシを使う人もいたり、木綿糸や麻ひもなど、それぞれの思惑で違います。

横糸には皆カラムシを使いましたが、経糸の違いや使った繊維の太さの違いでずいぶんできた作品の印象が違います。

いつものように、作りながらおしゃべりも弾みます。今回は大蔵流山本家の狂言のチラシを持ってきた人がいて、古典芸能の話になりました。以前その狂言を見た人が、「何もない舞台に、ススキがそよぎ、虫が鳴いている気がしてすばらしい幽玄の世界を感じた」と紹介してくれて、聞いている我々もその舞台に引き込まれていくような気がしました。

カフェ・メニュー ミヤマフユイチゴのショートケーキ

(小川)



今までのやままゆ連での完成作品